

令和 2年度 施策評価シート（令和元年度実績評価）

政策 01 安全・安心に暮らせるまち

施策 03 防災対策の推進

主管課： 交通防災課

関係課： 財政課、社会福祉課、介護福祉課、都市計画課、建設課

1 施策の目的

対象（誰、何を対象としているか）	意図（どのような状態にしたいのか）
市民	防災への取組によって、市民が安心して生活できるまちをつくりま す。

2 施策の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

災害面で安全に暮らせると思う市民の割合					(%)	交通防災課
基準値 (H26)	H30年度	R01年度	R02年度		目標値 (R03)	
80.50	80.50	77.30	78.80		82.00	
向上指針	上がると良い	(状況) 基準値、昨年度と比べて3.2ポイント減少し、災害に対して不安を感じている人が 増えている。 (原因) アンケートでは、8割近くの方が安全に暮らせる地域だと考えており、発災対応型 訓練を継続して実施してきた結果、市や消防、災害対策協力会、自主防災組織等の防災対策 への取組が浸透してきたものと考えます。しかしながら、昨年アンケート結果より減少し ているのは、昨今の台風や大雨による災害の激甚化による市民の不安の現れと考えられます。				
対前年度	低下					
目標達成度	低					
次年度課題	課題とする					

基準値 (H26)	H30年度	R01年度	R02年度		目標値 (R03)
0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値 (H26)	H30年度	R01年度	R02年度		目標値 (R03)
0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

3 施策に係るコスト（単位：千円）

	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	R03年度
	決算	決算	決算	予算	見込
事業費合計	55,189	66,942	70,158	55,995	371,690
人件費	20,461	21,238	18,870	0	0
トータルコスト	75,650	88,180	89,028	55,995	371,690

4 基本事業の状況

基本事業名称	成果指標の動向					事業費				
						H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	R03年度
01 市民の防災意識の向上	向上	向上	向上			1,170	2,588	3,315	5,070	5,070
02 災害時における行政による支援体制の強化	維持	向上				14,783	28,078	17,179	11,250	326,945
03 避難行動要支援者の避難支援	低下	横ば	横ば			486	1,029	932	1,280	1,280
99 施策の総合推進						38,750	35,247	48,732	38,395	38,395

5 施策全体の取組状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

防災対策への意識の高揚を図るため、区長等を対象に防災講演会を通して自主防災組織の重要性を周知するとともに、発災対応型防災訓練を行い減災対策に取り組みました。 また、防災備蓄品の計画的な更新を行うとともに、新たに開智望中等教育学校への防災倉庫を設置しました。 さらに、令和元年東日本台風(19号)時に避難所開設に当たった経験から、今後必要となる備蓄品を再検討し、物品を購入します。	推進状況	一部停滞あり
	次年度への課題	課題あり
	成果方向性	向上
	コスト方向性	増加

当該年度の全庁決定の方向性（前年度の全庁政策会議での決定事項）

市民の防災対策への意識の高揚を図るため、防災講演会を開催するとともに、発災対応型防災訓練を行い、減災対策に取り組みます。また、多様化する生活必需品に対応する備蓄品の充実に努めます。さらに、自主防災組織の新規結成と組織の活性化のための説明・相談を随時行うとともに、立上げへの補助を行い、地域での共助の基となる自主防災組織の組織率向上を目指します。さらに、新型コロナウイルスの影響下において避難所開設ができるよう備蓄品の購入を行います。 ※防災講演会は、R2は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止としています。	成果方向性	向上
	コスト方向性	増加

次年度の方向性

市民の防災対策への意識の高揚を図るため、防災講演会を開催するとともに、引き続き発災対応型防災訓練を行い、減災対策に取り組みます。 また、自主防災組織の新規結成と組織の活性化のための説明・相談を随時行うとともに、立上げへの補助を行い、地域での共助の基となる自主防災組織の組織率向上を目指します。さらに、避難所開設に当たり、環境整備に努めるとともに、新型コロナウイルス感染拡大予防ため、備蓄品購入を進めてまいります。	成果方向性	向上
	コスト方向性	増加